

令和3年産 紀南の梅産地情報

2021/05/21

1. 小梅・古城は5月中旬から出荷が始まり、4月中旬以降降雨が多く順調に生育し、現在終盤に向かっていく。南高は早場で5月下旬から出荷が始まり、ピークは6月6日の梅の日頃からを予想している。



2. 5月18日の定点調査では、南高の着果数は前年・平年より多かった。

■定点調査の着果数（枝径2㍉の枝当たり）と着果率

品 種	令和3年				令和2年		平年（10年間）	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
南 高	14.6%	39 果	225%	129%	6.3%	17 果	10.2%	30 果

3. 5月18日時点の南高の実肥りは、31.8mmと前年・平年並みとなっている。
4. 5月21日梅部会まとめの生産予想量は、小梅825トﾝ（前年比242%、平年比103%）古城478トﾝ（前年比277%、平年比83%）、南高21,851トﾝ（前年比158%、平年比100%）、在来系440トﾝ（前年比204%、平年比90%）を見込んでいる。
生産量は今後の気象等により変動することがある。
5. 結実後の気温は、4月下旬は前年・平年より高かったが、5月上旬は前年・平年より低くなり、5月中旬は前年・平年より高かった。降水量は、4月下旬以降、前年・平年より多かった。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	3年	2年	元年	平年	3年	2年	元年	平年
4月下旬	16.4	14.8	17.7	16.3	119.0	0.0	96.0	48.5
5月上旬	16.7	19.0	17.0	18.3	72.5	15.5	15.0	65.1
5月中旬	20.6	19.8	19.4	19.1	76.0	58.5	14.5	53.5

南紀白浜気象データより